

活動報告

団体名	NPO 法人静岡県ボランティア協会
活動名	熊本地震 避難所・仮設住宅で生活する被災者のための寄り添い活動
活動期間	2016年6月 ～ 2016年10月
活動の成果	<p>嘉島町でのボランティア活動を通して、嘉島町の風土・文化を身近に感じ人々の暮らしを知ることができました。静岡とは異なる風土・文化のもとに人々が暮らしており、静岡からの支援を押し付けずに、寄り添っていくことの大切さを感じました。</p> <p>嘉島町には、自力で何とかしようという「自立力」の強さがありました。しかし、一度大きな災害に襲われると、生活は大きく壊れてしまいます。自力再建をしたいと思ってもなかなか自力では再建できない人がいることも事実です。そうした災害時には、特に弱い立場に立たされる人たちへの支援が非常に大切になり、改めて災害時の要援護者支援のあり方を学ばせてもらいました。福祉避難所のあり方も同様で、被害が大きな災害であればなおのこと、福祉避難所の機能を早く作っていくことが大事だと今回の支援活動を通して強く感じました。</p> <p>静岡からの足湯活動・お茶サロン活動はささやかな取り組みでしたが、私たちの来訪をととても喜んで待っていてくださる人たちがいました。ささやかな活動から人と人のつながり、絆作りにつながる活動ができたことが成果となりました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>このたびはご支援を賜りありがとうございました。静岡という遠隔地からのかわりのため、頻りにボランティアを派遣できたというわけではありませんでしたが、静岡と熊本との距離をととても近く感じる機会になりました。朝一番に静岡空港から飛行機で福岡空港に到着すると昼前には嘉島町に着き、午後から足湯活動を行うことができました。「距離は離れていてもできることを何かしたい」という静岡のボランティアの気持ちは大きく動きました。こうしたボランティア活動ができるのも皆さまからの応援のおかげです。今後とも応援よろしく願いいたします。</p>

(活動のようす)

